学校番号	206

令和２年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	4	第１学年	増進堂「MAINSTREAM ENGLISH COMMUNICATION Ⅰ」 美誠社「ALL EARS Vol.1」

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅰの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。教科書の内容を理解するだけでなく、理解した事柄についてその概要や、自分の考えを積極的に伝えようとする意欲を持ち、多様な言語活動に取り組んでください。

・授業内容を効果的に習得するためには予習復習が大切です。予習ノートで新出単語の意味を調べて本文の概要を把握してから、授業に臨むようにしましょう。また、授業後は付属の CD を繰り返し聞いて音読したりするなどし、学んだことを振り返る機会を作るようにしましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（４単位）及び「英語表現Ⅰ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
◎聞いたことや読んだことに関して、簡潔に自分の考えや意見を述べることができる。また、相手の意見を聞き、それに対する考えをわかりやすく述べることができる。 ・日常の話題に関して準備を行った上で発表する事ができる。また、絵や写真を用いながら、説明できる。 ・英語の音声的特徴、声の大きさやジェスチャーなどの伝え方に注意して話すことができる。	コミュ英Ⅰ ・アイデアシェアリングのピア評価 ・プレゼンテーションの評価 英語表現Ⅰ ・１分間スピーチを評価 ・プレゼンテーションの評価	◎聞いたことや読んだことに関して、自分の考えや意見を簡潔に書くことができる。 ・日常の話題に関して自分の意見や考えを、根拠とともに書くことができる。 ・自分の好きな話題に関して意見や感想を書くことができる。	コミュ英Ⅰ ・定期考査におけるライティングテスト ・ライティング課題の評価 英語表現Ⅰ ・定期考査におけるライティングテスト ・ライティング課題の評価	◎日常の話題や馴染みのある事柄に関する紹介や説明を聞いて、情報や考えの概要と要点を捉えることができる。 ・５文程度で話される話を聞いて話し手の意図や内容の状況が理解できる。 ・教室で用いられる英語はほぼ理解できる。	コミュ英Ⅰ ・リスニング課題の評価 英語表現Ⅰ ・リスニング課題の評価 ・定期考査におけるリスニングテスト	◎日常の話題や馴染みのある事柄に関する説明や物語を読み、情報や考えを理解したり、概要や要点をとらえたりする事ができる。 ・パラグラフ毎に書かれている内容の概要や要点をすぐに読み取る事ができる。 ・説明文を読み筆者の意図を的確に読みとることができる。 ・英文の内容が聞き手に伝わるよう適切な区切りとスピードで音読することができる。	コミュ英Ⅰ ・定期考査における初見の実力問題 ・ワークシートを用いたリーディングタスクの評価

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
実施方法	間違いを恐れず、積極的に表現しようとしているか、また、さまざまな工夫をすることでコミュニケーションを続けようとしているかを的確に評価できる方法で実施。	情報や考えなどを正確に話したり聞いたりすることができるか、また、既知の語句や表現を使って文章を話したり書いたりすることができるか、場面に応じた表現・声の大きさや早さが適切であるかを適切に評価できる方法で実施。	本文を読んで内容を理解することができるか、また、英文を聞いて内容を聞き取り理解することができるか、英文全体の要旨や流れを読み取ったり聞き取ったりすることができるかを適切に評価できる方法で実施。	言語に対する知識や新出語句や言語材料を正しく理解し運用することができるか、また、文化に対する知識や本文で扱ったトピックや問題などについて理解することができるかを適切に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

(1) MAINSTREAM ENGLISH COMMUNICATION I

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Chapter1 (8時間)	英語が世界言語になった背景と、英語が現在どのような場面で使われているかについて理解し、英語を学ぶ意義について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		英語による自己紹介をし、音読の適切な練習をする。	ペアやグループで自己紹介を行う。	間違いを恐れず、積極的に相手とコミュニケーションをとっている。	ペアやグループでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		英語が世界言語になった背景について要点をまとめる。	ワークシートを使ってセクションごとに例示する表現を用いて簡潔な文章を書く。	英語が世界言語になった背景を理解し、簡潔な文章を書ける。	ワークシートを提出させ、取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		英語が世界言語になった背景について読み取る。	セクションごとに、関連した画像などを見ながらイメージとともにその内容を理解する。	英語が世界言語になった背景を理解し、その要点を捉えることができる。	定期テストの筆記において内容理解を問う出題により、理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		様々な文の形、動名詞の用法、受動態の基本の形を理解し、文を作る。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	様々な文の形、動名詞の用法、受動態の基本の形を理解している。	言語の使用場面を意識した定期テストの筆記において、知識が習得できたかを判断する。
Chapter2 (8時間)	スポーツの多くがイギリス発祥であるという事実、そしてその発展の歴史を理解し、スポーツ文化への興味を深める。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		スポーツの発展の歴史について理解した上で、自身とスポーツとの関わりに関してエピソードを話す。	ワークシート使って、例示する表現を用いた対話をペア・ワークで行う。	間違いを恐れず、積極的に相手とコミュニケーションをとっている	ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		イギリス発祥のスポーツの発展の歴史について要点をまとめる。	ワークシートを使ってセクションごとに例示する表現を用いて簡潔な文章を書く。	イギリス発祥のスポーツの発展の歴史を理解し、簡潔な文章を書ける。	ワークシートを提出させ、取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		イギリス発祥のスポーツの発展の歴史について、各スポーツの特徴に注意しながら読む。	セクションごとに、本文の音声を聞き、各スポーツの特徴を区別してワークシートにメモする。	各スポーツの特徴を区別して聞くことができる。	定期テストのリスニングテストにおいて、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		様々な文の形、形式主語 it の用法、関係代名詞の用法を理解し、文を作	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	様々な文の形、形式主語 it の用法、関係代名詞の用法を理解している。	言語の使用場面と働きを意識した筆記テストで、知識習

		る。			得を判断する。
Chapter3 （9 時間）	「包む」という日本独自の文化を発達させた和紙と風呂敷の歴史と、環境保護における役割について学び、日本文化への理解を深める。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		和紙と風呂敷の歴史について理解した上で、身近な日本文化について紹介する、	ワークシートを利用して、例示する表現を用いた対話をペア･ワークで行う。	間違うことを恐れず、積極的に主題についての情報や自分の考えについて話している。	ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		和紙と風呂敷の歴史と環境保護における役割について要点をまとめる。	ワークシートを使ってセクションごとに例示する表現を用いて簡潔な文章を書く。	和紙と風呂敷の歴史と環境保護における役割を理解し、簡潔な文章を書ける。	ワークシートを提出させ、取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		和紙と風呂敷が広く使われるようになった歴史を時代背景と関連させながら理解する。	セクションごとに、関連した画像などを見ながらイメージとともにその内容を理解する。	和紙と風呂敷が広く使われるようになった歴史を時代背景と関連させながら理解し、その要点を捉えることができる。	定期テストの筆記において内容理解を問う出題により理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		形式主語 it の用法、be 動詞を使わない受け身の形を理解し、文を作る。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	形式主語 it の用法、be 動詞を使わない受け身の形を理解している。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記において、知識が習得できたかを判断する。
Chapter4 （9 時間）	サンゴの繁殖に尽力する金城さんの姿から、環境保護のために自分が今できること、困難なことに挑戦する姿勢を持つことの意義について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		沖縄のサンゴに今起こっている問題について調べ、自分の感想や意見を述べる。	ペアやグループで発表し合い、お互いを評価する。	間違うことを恐れず、積極的に主題についての情報や自分の考えについて話している。	ペアやグループでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		サンゴの繁殖に取り組む金城さんの活動内容を知り、要点をまとめる。	ワークシートを使ってセクションごとに例示する表現を用いて簡潔な文章を書く。	サンゴの繁殖に取り組む金城さんの活動内容について理解し、簡潔な文章を書ける。	ワークシートを提出させ、取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		サンゴの繁殖に取り組む金城さんの活動内容を知る。	セクションごとに、関連した画像などを見ながらイメージとともにその内容を理解する。	サンゴの繁殖に取り組む金城さんの活動内容とその目標を理解し、その要点を捉えることができる。	定期テストの筆記において内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		過去完了形の用法と意味、使役動詞と知覚動詞の用法を理解し、文を作る。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	過去完了形の用法と意味、使役動詞と知覚動詞の用法を理解している。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記において、知識が習得できたかを判断する。
Chapter5 （9 時間）	マザーテレサがインドで行った活動の内容を理解するとともに、彼女が伝えたかったメッセージを読み取ることで、働くとは何かについて考えるきっかけとする。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		インドでのマザーテレサの活動内容を理解した上で、自分の感想や意見を述べる。	ワークシートを補助教材として利用し、ペアになって発表し合う。	積極的に黙読し、主題についての自分の考えを話している。	ペアやグループでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		インドでのマザーテレサの活動内容を知り、要点をまとめる。。	ワークシートを使ってセクションごとに例示する表現を用いて簡潔な文章を書く。	インドでのマザーテレサの活動内容ついて理解し、簡潔な文章を書ける。	ワークシートを提出させ、取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		インドでのマザーテレサの活動内容とそこから読み取れるメッセージを理解する。	セクションごとに、関連した画像などを見ながらイメージとともにその内容を理解する。	インドでのマザーテレサの活動内容とそこから読み取れるメッセージを理解し、その要点を捉えることができる。	定期テストの筆記問題において、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		部分否定の文の形、関係	本文中で用いられてい	部分否定の文の形、関係	言語の使用場面を

		代名詞の what の用法を理解し、文を作る。	る意味や用法を確認する。	代名詞の what の用法を理解している。	意識した定期テストにおいて、知識が習得できたかを判断する。
Chapter6 （9 時間）	レオナルドダヴィンチが実際にどのような人物であったのかについて知り、彼がどのような点で他の画家と違っていたかについて考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		レオナルドダヴィンチの人物像について調べ、自分の感想や意見を述べる。	ワークシートを補助教材として利用し、ペアになって発表し合う。	積極的に音読し、主題についての自分の考えについて話している。	ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		レオナルドダヴィンチの人物像に関する文章を読み、概略を理解し説明できる。	ワークシートを使ってセクションごとに例示する表現を用いて簡潔な文章を書く。	レオナルドダヴィンチの人物像について理解し、簡潔な文章を書ける。	ワークシートを提出させ、取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		レオナルドダヴィンチの人物像と彼がどのような点で他の画家と違っていたかについて理解する。	セクションごとに、関連した画像などを見ながらイメージとともにその内容を理解する。	レオナルドダヴィンチの人物像と彼がどのような点で他の画家と違っていたかについて理解し、その要点を捉えることができる。	定期テストの筆記問題において、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		関係副詞の where の用法、関係代名詞の非制限用法を理解し、文を作る。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	関係副詞の where の用法、関係代名詞の非制限用法を理解している。	言語の使用場面を意識した定期テストにおいて、知識習得状況を判断する。
Chapter7 （10 時間）	脳と音読との関係について知り、今後の英語学習への意欲向上に繋げる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		これまでの自身の英語学習を振り返り、効果的であったと思うことについてエピソードを話す。	ワークシートを補助教材として利用し、ペアになって発表し合う。	積極的に音読し、主題についての自分の考えについて話している。	ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		脳と音読との関係に関する文章を読み、概略を理解し説明できる。	ワークシートを使ってセクションごとに例示する表現を用いて簡潔な文章を書く。	脳と音読との関係について理解し、簡潔な文章を書ける。	ワークシートを提出させ、取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		脳と音読との関係を知り、自身の学習に活かせる点はないか考えながら読む。	セクションごとに、関連した画像などを見ながらイメージとともにその内容を理解する。	脳と音読との関係を理解し、その要点を捉えることができる。	定期テストの筆記問題において、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		前置詞＋関係代名詞の文の形、分詞構文の用法と意味を理解し、文を作る。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	前置詞＋関係代名詞の文の形、分詞構文の用法と意味を理解している。	言語の使用場面を意識した定期テストにおいて、知識習得状況を判断する。
Chapter8 （10 時間）	日本とアメリカの考え方、行動の違いを知り、日本らしさとは何か、異文化を理解するとはどういうことかについて考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		日本と海外の違いについて積極的に話し合う。	教員が示す発表モデルを参考にし、グループでチームを組み発表させる。	間違いを恐れず教室内で聞こえるような声で、積極的な態度を持って発表する。	グループ内での発表原稿の作成活動中の姿勢や、発表時における積極性を判断する。
		「外国語表現の能力」			
		日本とアメリカの考え方、行動の違いについての文章を読み、概略を理解し説明できる。	ワークシートを使ってセクションごとに例示する表現を用いて具体的な文章を書く。	日本とアメリカの考え方、行動の違いについて理解し、その要点を捉えることができる。	ワークシートを提出させ、取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		日本とアメリカの考え方、行動の違いを知り、異文化理解において大切なことは何かを考えながら読む。	セクションごとに、音声や関連画像などを参考にしてイメージとともにその内容を理解する。	日本とアメリカの考え方、行動の違いを理解し、その要点を捉えることができる。	定期テストの筆記問題において、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		不定詞の受け身の形、分詞構文の受け身の形に	本文中で用いられている意味や用法を確認す	不定詞の受け身の形、分詞構文の受け身の形を	言語の使用場面を意識した定期テス

		ついて理解し、文を作る。	る。	理解している。	トにおいて、知識習得状況を判断する。
Chapter9 （10 時間）	バイオテック・フードとは何かについて理解するとともに、それが環境や世界の食料供給に与える影響について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		世界の食料供給事情について調べ、自分の感想や意見を述べる。	ワークシートを補助教材として利用し、ペアになって発表し合う。	積極的に音読し、主題についての自分の考えについて話している。	ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		バイオテック・フードとは何かについての文章を読み、概略を理解し説明できる。	ワークシートを使ってセクションごとに例示する表現を用いて具体的な文章を書く。	バイオテック・フードとは何かについて理解し、その要点を捉えることができる。	ワークシートを提出させ、取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		バイオテック・フードとは何かについて知り、そのメリットとデメリットについても読み取る。	セクションごとに、音声や関連画像などを参考にしてイメージとともにその内容を理解する。	バイオテック・フードとは何かを理解し、そのメリットとデメリットも含めて要点を捉えることができる。	定期テストの筆記問題において、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		現在完了進行形の用法、完了形の受け身の形、仮定法過去の意味と用法について理解し、文を作る。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	現在完了進行形の用法、完了形の受け身の形、仮定法過去の意味と用法を理解している。	言語の使用場面を意識した定期テストにおいて、知識習得状況を判断する。
Chapter10 （10 時間）	手塚治虫の思想に影響を与えたものと彼が人類に望んでいることについて学ぶ。またそこから、視野を広く持ち、深い思考をもって物事に向き合うことの大切さに気付く。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		世界で人気のある日本の作品について調べ、情報や自分の意見を積極的に伝え合う。	教員が示す発表モデルを参考にし、グループでチームを組み発表させる。	間違いを恐れず教室内で聞こえるような声で、積極的な態度を持って発表する。	グループ内での発表原稿の作成活動中の姿勢や、発表時における積極性を判断する。
		「外国語表現の能力」			
		手塚治虫の思想に影響を与えたものと彼が人類に望んでいることについての文章を読み、概略を理解し説明できる。	ワークシートを使ってセクションごとに例示する表現を用いて具体的な文章を書く。	手塚治虫の思想に影響を与えたものと彼が人類に望んでいることについて理解し、その要点を捉えることができる。	ワークシートを提出させ、取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		手塚治虫の思想に影響を与えたものと彼が人類に望んでいることについ理解する。	セクションごとに、音声や関連画像などを参考にしてイメージとともにその内容を理解する。	手塚治虫の思想に影響を与えたものと彼が人類に望んでいることを理解し、その要点を捉えることができる。	定期テストの筆記問題において、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		助動詞＋過去完了の意味と形、関係副詞の非制限用法について理解し、文を作る。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	助動詞＋過去完了の意味と形、関係副詞の非制限用法を理解している。	言語の使用場面を意識した定期テストにおいて、知識習得状況を判断する。

(2)　ALL EARS Vol.1

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson1 ～Lesson5 （5 時間）	短い対話を聞き、内容を理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		聞き取れない語句や表現があっても、推測するなどして聞き続ける。	英語を聞きながらキーワードをメモし、聞き取った内容についてペアで共有する。	聞き取れない語句や表現があっても、推測するなどして聞き続けることができる。	ワークシートを提出させ、取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		「外国語理解の能力」			
		多種多様なテーマの対話を聞いてその内容を理解する。	英語を聞きながらキーワードをメモする。	多種多様なテーマの対話を聞いてその内容を理解できている。	定期テストのリスニング問題において、聞き取る力がついたかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			

		英語のイントネーション、リズム、つながる音の特徴を理解している。	問題の中で聞き取れる音を確認する。	英語のイントネーション、リズム、つながる音の特徴が理解できている。	定期テストのリスニング問題において、知識が習得できたかを判断する。
Lesson6 ～Lesson10 （5 時間）	ある程度まとまった長さの対話を聞き、内容を理解する。また、写真や絵、地図などの短い説明を聞き、状況を理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		聞き取れない語句や表現があっても、推測するなどして聞き続ける。	英語を聞きながらキーワードをメモし、聞き取った内容についてペアで共有する。	聞き取れない語句や表現があっても、推測するなどして聞き続けることができる。	ワークシートを提出させ、取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		「外国語理解の能力」			
		多種多様なテーマの対話、説明を聞いてその内容を理解する。	英語を聞きながらキーワードをメモする。	多種多様なテーマの対話、説明を聞いてその内容を理解できている。	定期テストのリスニング問題において、聞き取る力がついたかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		英語のイントネーション、数字の表現、紛らわしい発音の特徴を理解している。	問題の中で聞き取れる音を確認する。	英語のイントネーション、数字の表現、紛らわしい発音の特徴が理解できている。	定期テストのリスニング問題において、知識が習得できたかを判断する。
Lesson11 ～Lesson15 （5 時間）	写真や絵、地図などに関して、ある程度まとまった長さの説明を聞き、状況を理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		聞き取れない語句や表現があっても、推測するなどして聞き続ける。	英語を聞きながらキーワードをメモし、聞き取った内容についてペアで共有する。	聞き取れない語句や表現があっても、推測するなどして聞き続けることができる。	ワークシートを提出させ、取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		「外国語理解の能力」			
		多種多様なテーマの説明を聞いてその内容を理解する。	英語を聞きながらキーワードをメモする。	多種多様なテーマの説明を聞いてその内容を理解できている。	定期テストのリスニング問題において、聞き取る力がついたかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		紛らわしい発音の特徴を理解している。	問題の中で聞き取れる音を確認する。	紛らわしい発音の特徴が理解できている。	定期テストのリスニング問題において、知識が習得できたかを判断する。
Lesson16 ～Lesson20 （5 時間）	スピーチ、ニュースなど、ある程度まとまった長さの英語を聞き、内容を理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		聞き取れない語句や表現があっても、推測するなどして聞き続ける。	英語を聞きながらキーワードをメモし、聞き取った内容についてペアで共有する。	聞き取れない語句や表現があっても、推測するなどして聞き続けることができる。	ワークシートを提出させ、取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		「外国語理解の能力」			
		多種多様なテーマの英語を聞いてその内容を理解する。	英語を聞きながらキーワードをメモする。	多種多様なテーマの英語を聞いてその内容を理解できている。	定期テストのリスニング問題において、聞き取る力がついたかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		紛らわしい発音の特徴を理解している。	問題の中で聞き取れる音を確認する。	紛らわしい発音の特徴が理解できている。	定期テストのリスニング問題において、知識が習得できたかを判断する。